



タブレット端末導入 完全ペーパーレス化 4年3月に向けて進行中



Q: 議会運営委員会での活用は?

会議の度の用紙が削減され、事務作業も軽減しました。ページの一斉操作ができるので進行に役立っています。



相原委員長

Q: 広報常任委員会の利用頻度は?

齋藤委員長

毎回利用し、情報収集に活用しています。委員間の情報共有に役立っています。

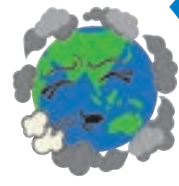


タブレット端末導入のポイント



市民への情報発信

タブレットに入っている情報を議会報告会や調査報告などで使用可能



環境負荷の軽減

ペーパーレス化による経費の削減をはじめ環境への配慮



議会情報の共有

会議の資料やデータなどを議員全員で共有できるシステム「SideBooks」の導入



事務の効率化

印刷業務の軽減や修正や差し替えに即座に対応。郵送、ファックスなどの待ち時間の軽減



ペーパーレス化の推進

ペーパーレス化により、議員20名で年間約140万円の経費削減の見込

ペーパーレス化に向けた今後のスケジュール

各委員会・全協・改革推進会議	10月までに100%
本会議	12月までに100%
予算決算常任委員会	4年3月から

○随時、検証作業を行い、有効活用に向けて問題点などの解消に努めていきます。

3年議会報告会～おでんせ会議～開催

昨年、新型コロナウイルス感染症拡大予防のために中止となった「議会報告会」を、今年は6月9日(水)議場よりYouTube動画配信で開催しました。また、自治会へは製本資料をお渡しし、アンケートに回答していただきました。



報告会内容

I) 議会の紹介と報告 II) 議会改革について III) 常任委員会所管事務調査

◎ 予算審査では主な懸案事項の審査報告をしました。

- ・若者定住に関するつながり・安全な登下校・健康づくり・子育て支援
- ・ごみ処理・空き家対策・公園維持管理・企業誘致・新規就農対策等

◎ 所管事務調査は「若者定住」に関して各常任委員長が調査報告をしました。

☆ アンケートの自由意見・感想など

●映像による報告会は大変わかりやすくよかった ●いろいろ調査しているのは重要と思う。その結果住民の安心安全を確保するべきことは速やかに実施するべきで、議会はその確認を ●議会でごみ問題を審議しているのか見えてこない ●有料化、焼却施設のことなど ●マイナンバーカードの作成促進で公表されているサービスが提供されていない項目がある ●評価基準が何かわからない ●常任委員会報告で、具体的な提言もあったが、職員任せの評論でしかない抽象的な提言も ●議員各位が積極的な活動をしていると感じた ●議員が一人一台タブレットを持つことが市民とともに歩むことにつながるか疑問 ●議員は市への要望だけでなく問題解決に向けてともに歩むこと、また深く掘り下げていくことが必要 ●若者定住には、まず働く場所が必要



▲動画配信の様子

アンケート集計結果

●満足度(全体の評価)

	49点以下	50～59点	60～69点	70～79点	80～89点	90点以上	合計
合計点	0	250	0	215	400	90	955
人数	0	5	0	3	5	1	14
平均	0	50	0	71.7	80	90	68.2

●オンライン開催について

評価	とても良かった(5)	どちらかといえば良かった(4)	どちらでもない(3)	どちらかといえば良くなかった(2)	全く良くなかった(1)	合計
人数	6	11	3	2	0	22
点数	30	44	9	4	0	87

点数 87÷22=3.95 (100点換算 79点)

●予算審査について

評価	とても良かった(5)	どちらかといえば良かった(4)	どちらでもない(3)	どちらかといえば良くなかった(2)	全く良くなかった(1)	合計
人数	1	15	6	0	1	23
点数	5	60	18	0	1	84

点数 84÷23=3.65 (100点換算 73点)

●議会 ICT 化について

評価	とても良かった(5)	どちらかといえば良かった(4)	どちらでもない(3)	どちらかといえば良くなかった(2)	全く良くなかった(1)	合計
人数	5	12	5	1	0	23
点数	25	48	15	2	0	90

点数 90÷23=3.91 (100点換算 78点)

●所管事務調査について

評価	とても良かった(5)	どちらかといえば良かった(4)	どちらでもない(3)	どちらかといえば良くなかった(2)	全く良くなかった(1)	合計
人数	4	12	5	2	0	23
点数	20	48	15	4	0	87

点数 87÷23=3.78 (100点換算 76点)